

2016年3月14日（月） 13:30～

1. 理事長挨拶

いつもありがとうございます。ボランティアさんなど、どなたがいつ来ても対応できるように心掛けています。外部の人にも積極的に来ていただいて、今後も風通しよくサービスを提供させてもらいたいと思います。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	1名
地域住民代表	2名
有識者	1名
尾道市高齢福祉課職員	0名
尾道市地域包括支援センター職員	1名
その他（理事長、理事、管理者、職員）	5名
ボランティア	1名

3. 利用者・サービス状況等の報告

■利用者の状況 H28年3月14日現在 9名（男性2名 女性7名）
 前回報告時より変更なし
 ＊先週から検査入院で1名入院中

介護保険更新者 H28年 1月1日～（要介護5→要介護5）
 H28年 2月1日～（要介護3→要介護3）

① 介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	5名
要介護1	0名	要介護4	2名
要介護2	0名	要介護5	2名

② サービス利用者年齢層（歳）

70以上75未満	1名	85以上90未満	3名
75以上80未満	0名	90以上95未満	3名
80以上85未満	1名	95以上100未満	1名

介護保険認定の更新の方は上記記載のとおりです。1月1日より更新の方、2月1日より更新の方と計2名おられどちらの方も要介護度の変更はなく現状の要介護3要介護5となっています。また、年齢の内訳についても、1月1名（96歳）2月2名（73歳89歳）と誕生者の方がいらっしゃいましたが年齢層の変更はありませんでした。現在『こころ』では、1月誕生者の方が最年長者で96歳です。体調などとても安定して過ごされています。

■事故報告

1月 3件（夜間帯1件・日勤帯2件） 前月会議にて2件報告済み
 2月 1件

＊再度スタッフに、転倒への注意を行い見守り等行う事を徹底し対応を行います。

■サービス実施状況報告等

（ご利用者の生活の様子、行事等について 1月下旬～3月上旬まで）

○利用者の生活の様子等

スタッフの出勤時の手洗いうがい、利用者の方の外出後での手洗いうがいを必ず行い、面会者への手の消毒やマスク着用の協力など感染症対策に努め、現在インフルエンザ等の感染症の発生もなく、ほとんどの方がある程度安定した状態で一日一日を過ごす事ができています。中には時に発熱や、血圧の変動があるなどの方もいらっしゃいますが、その都度主治医への伝達や相談を行いながら、スタッフ全体で、状態に応じた必要な対応ができるよう努めています。

1月下旬から3月初めは寒さもあり、外出行事が少なく室内での行事が中心となりましたが、それぞれ担当者がアイデアを持って行事の計画を行いました。

○行事・余暇活動について

【室内】

- フルート演奏会（ボランティア）（平成28年1月26日）
フルート演奏のボランティア、崎谷さんが1月もおいで下さいました。素敵な衣装をまといフルートを手にした崎谷さんを皆でかこみ、フルートの心地よい音色に耳を傾けました。素敵な音色にみなさん聴き入り、馴染みの曲が流れるとフルートの音に合わせとても表情良く歌われました。
- 節分豆まき（2月3日）
スタッフ2名が赤鬼と青鬼にふんして、豆まきを行いました。近くに鬼が近づくと「わー」と顔を手でおい怖がれる方や、強気で鬼に向かって行かれる方と皆さんそれぞれでした。昔から行ってきたことは、とてもよく覚えていらっしゃる「鬼は外・福は内」の掛け声も大きく、とてもにぎやかな豆まきとなりました。小さな子供の頃からの、昔馴染みの行事は利用者の方も自然に豆をまくという動作を行われます。やはり認知症の方には『馴染み』という事はとても大切だと感じさせられます。行事を通して季節を味わって頂ける、その時その時を大切に関わっていきたいと思います。
- 誕生会（2月8日・10日）
グループホームで大切にさせて頂いている、“その方の生まれた日”。手作りのパースティケーキを作り、その日当日に誕生会を行っています。2月に入り2人の方の誕生日がありました。この度はフルーツケーキとフルーツパンケーキ!!利用者の方とスタッフが一緒に作り、美味しい素敵なケーキが出来上がりました。恒例の、一人ひとりからのお祝いの言葉では、皆さんよそいきな感じで改めてお祝いの言葉を述べておられました。誕生者の方も一人一人に「ありがとう」と言われ、とても良い雰囲気でお祝いすることが出来ました。
- バレンタイン（2月14日）
利用者の方と一緒にチョコレートを細かく刻み、湯煎で溶かし、カップに流し入れ飾りつけをし、可愛いバレンタインチョコが出来ました。3時のおやつに皆で美味しく頂きました。医院長の本田先生にも利用者の方より愛を込めて作り、当日は日曜日でしたので翌日プレゼントさせて頂きました。お味はどうだったでしょう♥
- 散髪（2月15日）
美容師の方に髪を切ってもらい、皆さんスッキリと美人さんがもっと美人さんになりました。
- 手作りおやつ作り（毎月1回 火曜日）
この度はパンケーキを作りました。焼き上がったケーキに、皆でホイップクリームや缶詰で飾り付けを行い、美味しく頂きました。
- 習字会（月1回 火曜日）
毎月恒例となりました。筆を渡すとすぐにスラスラと書かれる方もいらっしゃいます。先月の習字会で、筆を持って字を書くまでに至らなかった方が今月は横にスタッフが座り、見本と筆の位置を説明すると、進んで筆を持たれ、見本の「ひな祭り」という字を力強く書かすことが出来ました。月やその日によって状態が様々である為、先月できなくても今月はできる、昨日できなくても今日はできるというように日々変わります。できる事の積み重ねが沢山行えるよう関わりを行いたいと思います。やってみたらできた!!という事は、その方もご家族もスタッフもみんなとても嬉しい気持ちになるものです。
- ひな祭り（3月3日）
「今日はひな祭りです」とスタッフが昼食前に伝え、昼食には行事食として彩りの良いちらし寿司を、見て楽しまれ召し上がって頂きました。おやつの中には、手作りの羊かんと抹茶を召し上がられ、いつもと違ったおやつを喜んで下さいました。お内裏様と御雛様の前での記念撮影では、うっすらと口紅を付け、澄ましたお顔や大笑いした顔など色んな表情を撮る事が出来ました。口紅をつける姿はいくつになっても皆さん女性をたっぴりとかもしだし、とてもかわいらしい姿を見る事ができ、スタッフも嬉しい気持ちになりました。

【室外】

- 散歩
3月に入りお天気が良く暖かい日が時折みられ始めました。春の日差しを浴びに、午後より海岸通りなどにお散歩にでかけています。先日は、商工会議所の近くにかわず河津桜が咲き始め利用者の方と一緒に少し早い桜を見に出掛けました。

→（管理者より）：利用者の方とボランティアさんとのなじみの関係がボランティアさんとの関係が出来てきています。利用者の方が、ボランティアさんと話をする際には、とても良い表情がみられます。またボランティアさんが入ってくださることで、いろいろな意見が聞けていま

す。お雛様の撮影の時も、去年は口紅をつけ撮影をしましたが、今年はスタッフが忘れておりボランティアさんから、「口紅をつけたらどう」と声を掛けて下さり、スタッフが気づけなかった事に気づいて頂きとても助かりました。

4. 意見交換

- ・各参加者より
- ・理事長、理事、事務長より

□ボランティア：現在週2回くらい1時間くらい来させてもらっています。ボランティアにこさせてもらう最初は、自分が役に立てればと思って来ていたが、今は自分が『こころ』に来ることで和ませてもらっており、和むために来ているようです。『こころ』は家庭的で雰囲気がいいので、私自身とても良い時間が過ごせています。体は衰えているが、ボランティアを続けさせてもらえたら嬉しいです。

□ご家族代表：きめ細かいプログラムを考えてもらっています。母親は会話が好きだが、利用者同士での会話はなかなか難しいので、ボランティアさんと話ができるという事は安心です。自分の母親はすぐに忘れてしまうけど、ほかの利用者さんはどうなのでしょう。

→（管理者より）ほかの利用者さんもおつい先ほどの出来事も忘れていきます。ですが、その時に良い時間を過ごせることを大事にしています。

□ご家族兼地域代表：1週間ペースメーカーを変えるためにJA尾道総合病院に入院しました。何日か付き添って寝ていたが、本人は朝起きたら付き添って寝てもらった事を覚えていない、というような様子でした。こころにいて、認知症の進行が遅くなっていると実感します。以前入院していた病院では、床ずれもひどかったが、ここでは出来ていないので、良くしてもらっていると思っています。

→（管理者より）ご家族が面会に来てもらうと、ご本人も表情が違おうし、スタッフも安心できる。ご家族も、お家のように思って、遠慮なく来て頂きたいと思っています。

□包括支援センター：いつも参加して思う事は、認知症の方はできないことが増えてしまう中で、こちらの事業所のように、できることへの工夫をしているのが話の中でとても分かるのです。こころ、と思います。また、家族が遠慮なく来られるようなアットホームな立ち寄りやすいグループホームだと思います。生活の場なのでいろんな方が入る事は難しいかもしれないが、地域のボランティアの方も関わられるよう、認知症カフェも開始するという事なので、包括としても協力していきたいと思っています。

□地域：商店街での今週20日、仮装綱引き大会があります。16チーム参加、11:30からの開始です。飲食ブースもあるので元気な方には見に来てもらいたい。因島でもともとやっていたイベントを今年から引き継いだ。選手だけでも100名いるので、秋の仮装パレードの人たちも来て、3月は尾道での祭りがないので出来れば毎年続けられたらと思います。

4月23、24日はみなと祭りがあります。ミッキーマウスのディズニーパレードもあり、『こころ』の場所はいい位置だと思います。その他、6月中旬より夜店、あじさい祭り。7月30日には住吉花火大会があります。いろいろ見に来て、リフレッシュして欲しいと思います。

□理事：最近“認知症カフェ”という言葉を目にする事があると思いますが、全国に増えていっています。尾道は7件あり、今後9件になります。こころの立地を考えるとカフェに向いているので、4月より開始を予定しています。認知症の方のために、認知症の方と家族が安心して過ごせる場の提供、受け入れられる雰囲気のある場を作りたい。ご家族同士でも、自宅にいると横のつながりもなく、認知症の話題は常に変化していく。地域の方にも参加して頂き、認知症の理解や手伝いをしたいと思ってもらえるような場所にしたい。今後、参加して頂けるボランティアも探していきたい。

理事長は商店街の方にきてもらえる場にしたいという思いがあり、グループホームや小規模多機能サービスの環境に、色々な方がこられるというのは生活の場である為難しい。カフェならそれもできやすいのでは、と。カフェオープン日は理事長に認知症についての講演をしてもらい、次回からごちんまりとやっていきたいと思っています。参加の希望があれば相談ください。参加してくださった方にご意見も頂きながら、今後こんなカフェをしたいと意見を出しながら、みんなでやっていきたい。ボランティアで関わりが不安な方は、こちらでも配慮できるので是非どなたでもご紹介ください。

5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日

平成28年 5月9日(月) 時間：13時30分より

予定しています。ご参加よろしくお願ひ致します。